

令和6年度第3回江東区コンプライアンス推進委員会 議事録

日 時	令和6年12月3日（火）15:00～15:50
場 所	文化センター6階 第5会議室
出席者	別紙名簿のとおり
議 題	（1）「（仮称）江東区コンプライアンス基本方針」（原案）について （2）コンプライアンス推進に係る新たな取組（案）について （3）今後のスケジュールについて

議 事 概 要
1 開会 ＜委員長＞ （開会のあいさつ） 2 議事 （1）「（仮称）江東区コンプライアンス基本方針」（原案）について ＜事務局＞ （資料1について説明） ＜委員＞ コンプライアンス条例の制定まで考えているのか。 ＜事務局＞ 我々としては、まずは基本方針をきちんと示すということである。職員として当たり前のことを当たり前にやっていくといった内容の基本方針であるため、条例化するまでのものではないと考えている。少なくとも、現時点で条例化までは考えていない。 ＜委員＞ 基本方針の策定後、継続的に職員に浸透させていく方策や考え方はあるのか。 ＜事務局＞ 策定後にどういった形で職員に浸透させていくかということについては、議題2の具体的取組の説明でお示しさせていただく。 （2）コンプライアンス推進に係る新たな取組（案）について ＜事務局＞ （資料2・3について説明）

<委員>

具体的取組のうち「事務処理ミスの庁内共有等」について、共有すべき内容のレベル感はどういったイメージか。監査事務局では毎年事務監査を実施しており、令和5年度の事務処理における指摘事項・注意事項は600件ほどあった。例えば、監査事務局が実施した監査結果を提供させていただき、この基本方針に基づいた（庁内）共有というやり方も考えられると思ったため、尋ねるものである。

<事務局>

コンプライアンス推進担当として想定しているレベル感についてであるが、基本的には、現在区民への影響が大きいということでプレス発表している事案については共有が必要であると考えている。どこまで（の事案を共有するか）というのは、今後詳細を検討していくが、少なくともプレス発表したものについてはこちらでまとめて（共有して）いく。また、現在は（区ホームページにおいて不祥事案の掲載が）一定の期間で消えて（公開停止して）いるため、少なくとも1年間だとか、そうした期間はきちんと残していくという形を考えている。対外的にも一定程度出していく（公表していく）必要もあるだろうと思っているので、今後具体的な整理を進めていく。

<委員>

（庁内の事務処理において）軽微な事務処理ミスも増えている中で、監査事務局における協議では、監査結果の一覧を庁内に公表・回覧した方がよいのではないかという意見も監査委員からいただいている。そういったことについて、基本方針とリンクさせて（コンプライアンス推進担当の方で）活用していただくか、または監査事務局での事務処理として進めるか、ご判断いただけるのであればお願いしたい。

<事務局>

監査事務局とはぜひ連携させていただければと思う。（「事務処理ミスの庁内共有等」を実施する）趣旨としては、事務処理ミスの防止徹底については、庁議等で注意喚起されているが、具体的にどういう内容の事務処理ミスが発生して問題となっているのかということが職員のレベルまで知らされていない。どんな事務処理ミスが起こって言われているのかわからないという職員の声も実際に聞いている。そういった意味では、全庁共有ができて、きちんと傾向などを分析した上で同じミスが起こらないようにどう対策していくかということについては、監査事務局と考え方は同じであるので、今後相談させていただきたい。

<委員長>

大事なご指摘である。ぜひ双方で連携していただき、職員一人ひとりに理解・意識してもらえるような示し方ができればよいと考える。

<委員>

「事務処理ミスの庁内共有等」について、重大事案のプレス発表資料には事

件・事故の概要、原因、改善策は全て記載されているが、職員によっては新聞報道等で初めて知る者もいる。少なくとも重大事案については、まとめてでも小出しでもよいので、庶務担当課長会で出した方がよいと考える。類似の事件・事故が起こりそうな部署はあるので、そういった場に出すべきである。庶務担当課長会の情報は各課係内まで最も伝わるものだと思う。また、「江東区版FIKA」については、コンセプトは良いと思うが、どこからがFIKAであるかFIKAでないかといった定義ややり方については混乱が生じないように整理が必要である。それから、「コンプライアンス推進月間」であるが、ノー残業日に職員のパソコン画面上にポップアップが表示される仕組みをここでも活用できないか。

<事務局>

「事務処理ミスの庁内共有等」について、具体的にどのような周知方法がよいかはこれから調整を進めていく。FIKAについては様々ご意見があるかと思う。色々と話を聞いてみると、職員間のコミュニケーションが十分でないと認識しているところであるので、定義や実施方法等をもう少し整理した上で全庁展開していく。また、推進月間におけるパソコン画面上のポップアップ表示であるが、情報システム課と調整しており、費用をかけずに実施できることを確認している。

<委員長>

本日の会議でご意見をいただきたいと考えていたものの一つがFIKAである。具体的な実施方法等はこれから整理を進めていくが、他にご意見があればいただきたい。

<委員>

FIKAについて、ターゲットというか、どういう職員の風通しを良くするのかという観点も必要かと思う。風通しの良い職場というのは、比較的若い職員が働きやすく声も上げやすい、コミュニケーションを取りやすいということ意識するのかなと個人的には思う。

<委員長>

委員からの意見を参考にして検討の材料にしてもらいたい。私からもいくつか意見を申し上げるが、推進月間を7月に実施するということを、例えば20ページの主な取組の中などにその意味も含めて掲載した方がよいと思うので、検討してみてほしい。また、具体的取組にある「外郭団体との連携」はこれからの調整になるのか。それから、「身だしなみアップデートセミナー」について、対象者は希望する職員としているが、新入職員だったり昇任した職員だったり戦略的に（実施方法を）検討した方がよい。

<事務局>

「外郭団体との連携」については、内々に話を進めており、実際に文化コミュニティ財団や健康スポーツ公社についてはすでに独自の取組を始めていると聞いている。そうした中で、区で庁内周知するポスターや実施した取組の好

事例などを共有するなどして、よりよい形にもっていければと思っている。基本方針の策定後、来年度に向けた具体的内容をつめていきたいと考えている。

（３）今後のスケジュールについて

＜事務局＞

（資料４について説明）

（意見・質疑なし）

３ 閉会

＜委員長＞

（閉会のあいさつ）

令和6年度江東区コンプライアンス推進委員会 委員名簿

	役 職	氏 名	所 属	出欠（第3回）
1	委 員 長	綾部 吉行	副区長	出席
2	副委員長	油井 教子	副区長	出席
3	副委員長	本多 健一朗	教育長	出席
4	委 員	炭谷 元章	政策経営部長	出席
5	委 員	杉村 勝利	総務部長	出席
6	委 員	市川 聡	地域振興部長	出席
7	委 員	老川 和宏	区民部長	出席
8	委 員	岩井 健	福祉部長	出席
9	委 員	干泥 功夫	障害福祉部長	出席
10	委 員	大江 英樹	生活支援部長	加藤医療保険課長が 代理出席
11	委 員	北村 淳子	健康部長	出席
12	委 員	伊藤 裕之	健康部次長	欠席
13	委 員	堀田 誠	こども未来部長	出席
14	委 員	池田 良計	環境清掃部長	出席
15	委 員	立花 信行	都市整備部長	出席
16	委 員	石井 康弘	土木部長	出席
17	委 員	長尾 潔	会計管理室長	出席
18	委 員	青柳 幸恵	教育委員会事務局次長	出席
19	委 員	笠間 衛	選挙管理委員会事務局長	出席
20	委 員	加川 彰	監査事務局長	出席
21	委 員	岩瀬 亮太	区議会事務局長	出席